

『おれんじパートナー』の活動 について話し合いませんか

おれんじパートナーは、地域で暮らす認知症のある人への見守りや声かけ、「さやりん おれんじカフェ」や地域行事、病院受診への誘い出しなどを行い、本人と地域をつないでもらう人です。

認知症があると、記憶障害や判断力の低下から、予定を立てたり、予定通り行動をすることが難しい場合があります。また、些細な環境の変化でも混乱してしまう場合があります。

しかしながら、これまでに自身で生活してきた経験があるため、認知症があっても、少しの支えがあれば、自宅で暮らすことができます。

意見交換会では、本人の生活に焦点を当てて私たちにできることを話し合います。

日時：平成29年 8月18日(金)13:30～15:00

8月21日(月)13:30～15:00 ※どちらか都合の良い方にご参加下さい。

会場：大阪狭山市役所 別館1階 会議室 ※本庁舎 裏

定員：20名

申込：参加申込書へ必要事項を記入し持参、FAX・電話でも申込可能。

参加費：無料 ※締め切り 8月14日(月)

内容：認知症のある人の生活から、パートナーができることについて話し合う。

問合せ：大阪狭山市地域包括支援センター 認知症地域支援推進員

大阪狭山市狭山1-862-5 市役所南館内

TEL 072-368-9922 FAX 072-368-9933

おれんじパートナー意見交換会参加申込書		申込日
氏名		① 8月18日(金)
住所	大阪狭山市	② 8月21日(月)
電話番号		いずれかに○